

学位申請の手引き（課程修了による学位）

博士の学位を申請しようとする者は、原則として3年次前期末までに、各指導教員による必要な研究指導を受け、修了に必要な単位が修得できているか、又は修了までに修得できる見込があるか確認し、十分な研究成果をあげておく必要があります。

1. 予備審査の申請

学位申請をしようとする者は、指導教員の承認を得て、次の書類を経済学部大学院係を経由して東アジア研究科長に提出し、予備審査を受けなければなりません。

提出書類及び提出草稿はすべて日本語又は英語（に翻訳したもの）とします。

(1) 提出書類及び部数

- ① 学位予備審査申請書（様式1） …………… 1部
- ② 学位論文の草稿 …………… 6部及び電子ファイル
- ③ 学位論文要旨 …………… 6部
- ④ 論文目録（様式5） …………… 6部
- ⑤ 論文目録に記載した各査読論文について次に掲げるすべての根拠資料（本研究科発行の『東アジア研究』掲載論文を除きます。） 各6部
 - ア. 発行主体に関する情報
 - イ. 査読制を示す投稿規定等の写し
 - ウ. 査読結果を示す書類の写し
 - エ. 「原著論文」であることを示す根拠資料
 - オ. 投稿中のものは、発行主体による投稿を証明する書類、草稿なお、ウ及びエに関しては、学術雑誌等に掲載後速やかに提出すること。
- ⑥ 論文目録に記載した査読論文が共著の場合は、審査を申請する者が主たる著者であること又は論文の大部分を執筆していることを、他の共著者全員が証明した書類 …………… 1部
- ⑦ 研究調書（様式6） …………… 6部
- ⑧ 主要業績の写し …………… 各6部

(2) 予備審査の申請時期

予備審査の申請時期は、4月又は10月とし、申請期限は各月の15日とします。ただし、15日が土曜日、日曜日又は国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たる場合は、以後最初の平日をもって申請期限とします。

2. 学位申請

予備審査において学位審査の資格を認められた者は、指導教員の承認を得て、次の書類を経済学部大学院係を経由して東アジア研究科長に提出してください。

提出書類及び提出論文はすべて日本語又は英語（に翻訳したもの）とします。

(1) 提出書類及び部数

- ① 学位申請書（様式3） …………… 1部
- ② 学位論文 …………… 6部及び電子ファイル
- ③ 学位論文要旨 …………… 6部
- ④ 論文目録（様式5） …………… 6部
- ⑤ 論文目録に記載した各査読論文について次に掲げるすべての根拠資料（本研究科発行の『東アジア研究』掲載論文を除きます。）
各6部
 - ア. 発行主体に関する情報
 - イ. 査読制を示す投稿規定等の写し

- ウ. 査読結果を示す書類の写し
 - エ. 「原著論文」であることを示す根拠資料
 - オ. 投稿中のものは、発行主体による投稿を証明する書類、草稿
- なお、ウ及びエに関しては、学術雑誌等に掲載後速やかに提出すること。
- ⑥ 論文目録に記載した査読論文が共著の場合は、審査を申請する者が主たる著者であること又は論文の大部分を執筆していることを、他の共著者全員が証明した書類 …………… 1部
 - ⑦ 研究調書（様式6） …………… 6部
 - ⑧ 主要業績の写し …………… 各6部
 - ⑨ 改善指導書に対する回答書（様式不問） …… 1部および電子ファイル
- ※⑤、⑥については、予備審査で提出している資料は、不要とします。

所定の様式は、経済学部大学院係に請求するか又は東アジア研究科ホームページからダウンロードし、作成にあたっては、記入例を参照してください。

(2) 学位の申請時期

学位の申請時期は、6月又は12月とし、申請期限は各月の15日とします。ただし、15日が土曜日、日曜日又は国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たる場合は、以後最初の平日をもって申請期限とします。

3. 提出書類作成上の注意

記入例、作成例を参考に、指導教員の承認を得て作成してください。

(1) 学位予備審査申請書（様式1）及び学位申請書（様式3）

○主指導教員及び副指導教員全員の署名、捺印が必要です。

(2) 学位論文の草稿及び学位論文

- A4版とし、英語を使用する場合は主指導教員の許可を得てください。
- 表紙は作成例を参考に作成してください。
- 製本の方法は問いませんが、審査に耐えるように黒表紙や紙ファイル等で綴じてください。

(3) 論文目録（様式5）

○「3. 関連論文」については、研究調書（様式6）の「3. 研究業績（論文等）」に記載されているもののうち、学位論文に直接関連する公刊された査読付きの（原著）論文のみを記載し、学位論文の関連箇所を表示すること。なお、投稿中であるものは「（投稿中）」と記載し、公刊予定が確定しているものは「〇〇〇〇年〇〇月刊行予定」と記載すること。

(4) 学位論文要旨

○A4版とし、日本語2,000字程度又は英語800語程度で作成してください。

(5) 研究調書（様式6）

○本籍地は都道府県のみ記入し、外国人は国籍を記入してください。

(6) 主要業績の写し

○研究調書（様式6）の「3. 研究業績（論文等）」に記入した業績（学術論文）の抜き刷り又は写し（コピー）を提出してください。